

ビルメンテナンス業  
ヒヤリ・ハット報告シート 1

担当者使用欄	
会社名	株式会社小田急ビルサービス

事業所名	新宿西口地冷管理所	氏名	小川 元己
職種	清掃・設備・警備・その他 (地冷)	性別・年齢	男 51歳

タイトル	給排気ファン点検足場（キャットウォーク）昇降口ふた改善		
いつ	2023年	8月	1日（火） 午前・午後 10時00分ごろ
どこで	新宿西口地冷管理所 給排気ファン機械室		

どういう作業、動作をしていた時に・どんな場面で  
月1回実施している給排気ファン点検時。  
高さ2m程度の箇所に設置してある点検足場（キャットウォーク）の床面にある昇降口ふたの上を通過した際。

ヒヤッとした・ハットしたこと  
点検足場（キャットウォーク）昇降口ふたが若干ずれて正しく収まっていなかった。それによりその上を通過した際、昇降口ふたが外れ転落しそうになった。

自分自身の状況（該当する項目の□をクリック）

<input checked="" type="checkbox"/> 見えにくかった	<input type="checkbox"/> 忘れていた	<input checked="" type="checkbox"/> 気が付かなかった	<input type="checkbox"/> イライラしていた
<input type="checkbox"/> 知らなかった	<input checked="" type="checkbox"/> 無意識だった	<input type="checkbox"/> 大丈夫だと思った	<input type="checkbox"/> 手順を省略した
<input type="checkbox"/> やりにくかった	<input type="checkbox"/> 体調が良くなかった	<input type="checkbox"/> あせっていた	<input type="checkbox"/> その他（ ）

原因  
前回点検時、正しい位置に昇降口ふたを収めていない状態で点検を終了していた。  
昇降口ふたは重く、操作性も悪い。

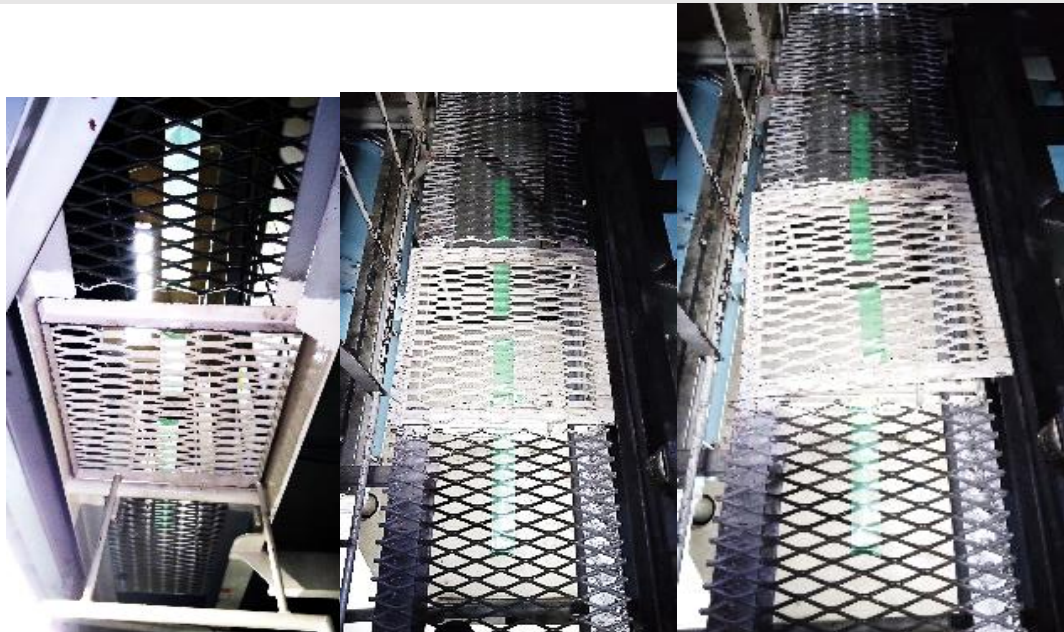
イラスト・写真  
シート2参照

対策  
昇降口ふたを中割れ構造でヒンジ開閉式に改造。ふたを閉めた時にずれが発生しない構造にした。  
中割れ構造にする事により、重さを分割。操作性を改良した。

※スペースが足りない場合はシート2をご使用ください。

タイトル 給排気ファン点検足場（キャットウォーク）昇降口ふた改善

説明・イラスト・写真

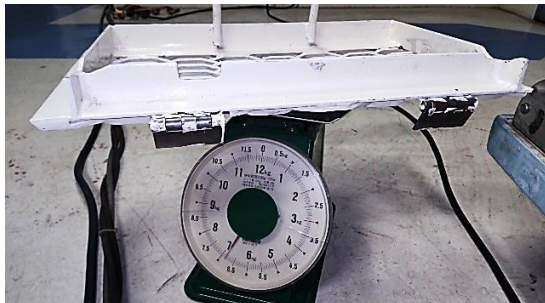


左写真：昇降梯子下から見た写真 昇降口ふたを持ち上げ点検足場（キャットウォーク）へ移動する

中央写真：昇降口ふたが正常に収まった状態

右写真：昇降口ふたがずれて正しく収まっていない状態（ヒヤリハット発生時の状態）

※ずれた状態を分かりやすくするためテープ貼付け



改善前の昇降口ふたの重量 6.9 kg



昇降口ふたを中割れ構造でヒンジ開閉式に改良、ずれ発生防止及び軽量化する事が出来た。